

# いま求められる教養教育とは — 教養教育の発展・充実に向けた方策を探る —

2018年10月12日 [金] 14:00–17:00

会場 名古屋大学東山キャンパス  
ES総合館1階 ESホール

事前申込 入場無料 対象：大学関係者 定員：160名

主催：名古屋大学 教育基盤連携本部 共催：名古屋大学 高等教育研究センター

名古屋大学教育基盤連携本部高等教育システム開発部門では、名古屋大学の教育の質保証に向けて、教育改善に必要な基礎データの収集・分析を行っている。中でも教養教育の質保証については、その後の専門教育のあり方に大きな影響をあたえるものとして、重要視されている。

本セミナーでは、早稲田大学教育・総合科学学術院教授 吉田 文氏から、全国の教養教育に関する改革の状況や、高校以下の教育の改革動向等を踏まえつつ、教養教育の今後のあり方及び教養教育の発展・充実に向けた方策について語っていただく。

吉田氏の講演を受けて、教養教育院長 戸田山 和久氏から、名古屋大学における今後の教養教育のあり方について問題提起をしていただく。

名古屋大学のみならず、日本の大学が進めるべき教養教育の改善や教職員に求められる課題について検討する。

講師 吉田 文 (よしだ・あや)  
早稲田大学教育・総合科学学術院教授

戸田山 和久 (とだやま・かずひさ)  
名古屋大学教養教育院長・大学院情報学研究科教授

申込方法 Web (<http://www.nuqa.nagoya-u.ac.jp/news/20181012.html>) による事前申込制。  
Eメール・FAXにてお申し込みの場合は裏面を参照してください。  
なお、定員 (160名) に達し次第締め切りとさせていただきます。

お問合せ 名古屋大学教育基盤連携本部高等教育システム開発部門  
TEL：052-789-6161 (平日9時–17時) メール：nuqa@adm.nagoya-u.ac.jp

## プログラム

13:30  
受付

14:00  
主催者挨拶  
名古屋大学理事・副総長  
教育基盤連携本部長 松下 裕秀

14:15–15:15  
講演「なぜ日本の大学では教養教育が  
低調なのか」  
早稲田大学  
教育・総合科学学術院教授  
吉田 文

15:15–15:30  
問題提起「吉田氏講演を受けて：教養教育  
をもういちど立ち上げ直すには」  
名古屋大学教養教育院長  
大学院情報学研究科教授  
戸田山 和久

15:30–16:45  
パネル討論・全体討論

16:45  
閉会挨拶  
名古屋大学教育基盤連携本部  
高等教育システム開発部門長  
齋藤 文俊

※プログラムの内容等は、諸般の事情により変更となることがありますので、ご了承ください。



第5回 教育基盤連携本部セミナー

いま求められる教養教育とは ー教養教育の発展・充実にに向けた方策を探るー

参加申込書

FAX 052-789-2167 (名古屋大学 教育基盤連携本部 行)

セミナーに参加を希望される方は、次のいずれかの方法でお申し込みください。

- ① ホームページ… <http://www.nuqa.nagoya-u.ac.jp/news/20181012.html> にアクセスし、申し込みフォームに必要事項を記入してご送信ください。
- ② FAX…………… 以下の枠内を記入し、上記番号にFAXにてご送信ください。
- ③ メール…………… 以下の内容をメール本文に記載し、[nuqa@adm.nagoya-u.ac.jp](mailto:nuqa@adm.nagoya-u.ac.jp) までご送信ください。

|              |  |
|--------------|--|
| (フリガナ)<br>氏名 |  |
| 職種           | 教員(高校・大学・その他)・職員・学生<br>会社員(業種: )<br>その他( ) |
| 連絡先          | 〒 -  |
| 所属・団体名       |  |
| 電話番号         |  |
| メールアドレス      |  |

※定員(160名)になり次第、受付を終了いたします。ホームページでお知らせいたします。  
※ご記入いただいた個人情報については、本学の個人情報保護方針に基づき、適正に管理いたします。

会場マップ



名古屋大学東山キャンパス  
ES総合館1階 ESホール  
(名古屋市千種区不老町)

名古屋市営地下鉄名城線  
「名古屋大学」駅下車  
2番出口より徒歩3分

公共交通機関でお越しください。